

## 平成21年度教育実践総合センター活動報告

(2010年1月31日現在)

名称：岩手大学教育学部附属教育実践総合センター

所在地：〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目18-33

電話：019-621-6640 (事務室) F A X：019-621-6644 (事務室)

構成員：センター長 教授 鎌田文聰 (fkamada@iwate-u.ac.jp, 019-621-6635)

専任教員 教授 大河原清 (ookawara@iwate-u.ac.jp, 019-621-6641)

専任教員 教授 塚野弘明 (tsukano@iwate-u.ac.jp, 019-621-6642)

専任教員 准教授 立花正男 (tatimasa@iwate-u.ac.jp, 019-621-6643)

専任教員 准教授 山本 奨 (syama@iwate-u.ac.jp, 019-621-6543)

客員教授 八重樫勝 (yaegashi@iwate-u.ac.jp, 019-621-6686)

客員教授 伊藤一彦 (itok@iwate-u.ac.jp, 019-621-6686)

事務補佐員 林 悦子 (ehayashi@iwate-u.ac.jp, 019-621-6644)

### I 学内での年間活動状況

#### 1 学部・大学院教育

##### (1) 学部教育

専任教員4名と客員教授2名が教育実践学サブコースを担当し、所属する1年次から4年次の学生35名を教育している。主な授業を以下に挙げる。

[教育コミュニケーション工学] 等：

教育工学

教授行動論

教育方法

教育実践研究 I (前後期)

教育実践研究 A

[認知心理学] 等：

認知心理学

生涯学習情報論

教育とメディア特殊講義

教育実践研究 II (前後期)

基礎ゼミナール

[教育実践学] 等：

小規模学校教育論

教授行動論特殊講義

授業実践研究 I

[学校臨床心理学] 等：

生徒指導 (前後期)

教育臨床研究 I・II

##### (2) 大学院教育

研究科における主な授業を以下に挙げる。

[教育コミュニケーション工学] 等：

教育コミュニケーション工学特論

教育コミュニケーション工学特別演習

教育メディアカリキュラム開発

教育コミュニケーションの実践と課題

[認知心理学] 等：

認知心理学特論

認知心理学の理論と教育実践

認知心理学特別演習

授業研究・分析方法

実践演習授業分析 I・II

[教育実践学] 等：

学習指導法の実践と課題

学級経営の実践と課題

小規模・複式学級指導の実際 I・II

[学校臨床心理学] 等：

学校臨床実践論 I

学校臨床事例研究 I・II

子ども理解の実践と課題

キャリア教育と子どもの自立支援

(3) 研究に係る指導

卒業研究：10名

課題特別研究：2名

教職専門実地研究：1名

(4) 就職支援活動

## 2 プロジェクト研究

教育実践総合センター専任教員・客員教員を含む教育学部教員及び外部研究協力者によって構成される以下のプロジェクトを立ち上げ研究の推進を図った。

- (1) 小規模・複式教育
- (2) 野外体験学習
- (3) 情報教育
- (4) 特別支援教育
- (5) 教育臨床
- (6) 子ども問題検討
- (7) 環境教育

## 3 発行事業

- (1) 「岩手大学教育学部附属教育実践総合センター研究紀要」
- (2) 「岩手大学教育学部附属教育実践総合センターニュース」

## II 対外的な教育・研究活動状況

### 1 教育実践部門（地域連携事業を含む）

#### 1-1 教員研修

(1) 学校教育支援事業

学力向上などをテーマとし、教育学部教員が学校現場に出向いて現職教員を対象とした研修を実施

(2) 教員のパソコン指導力向上研修事業

教員のパソコン指導力の向上を目的とした初心者、中・上級者に対する研修会

(3) 教職経験10年者研修支援事業（全市町村）

夏期、冬期34講座に233名が参加

(4) 小規模・複式学級指導支援事業

複式公開研究会への支援、地域教育実習におけ

る指導・支援

(5) 体力向上支援事業（岩手県）

小学生の体力向上を目的とした教員研修に学部教員を派遣

(6) 免許状更新講習

#### 1-2 学生派遣（実地教育）

(1) ボランティア・チューター（紫波町、矢巾町、雫石町）

県内3市町村の小学校、中学校に年間を通じて、学習指導、特別支援教育などの支援を目的として学部生を29名派遣

(2) スクールトライアル事業（岩手県教育委員会）

県教委と県内4大学の共同事業。学習指導、部活、行事など幅広い領域で学校支援活動を通して実践経験を積ませる目的で教員志望の1～4年生を小・中学校、盲・聾・養護学校に51名派遣

(3) スクールトレイニー事業（岩手県教育委員会）

岩手県教員採用試験合格者を対象とする県教委と県内4大学との共同事業。教員の業務に対する理解を深めることにより、教員としての実践力を身につけるとともに4月からの教員生活へ円滑に移行できるよう採用前の不安を軽減することを目的とする事業。採用予定者16名参加

(4) GSIP（教員研修留学生スクール・インターンシップ・プログラム）（盛岡市）

教育学部留学生のインターンシップ。英語の授業や国際理解教育への支援

(5) 日本語教育支援事業（盛岡市）

盛岡市の外国人、帰国子女に対する日本語教育支援事業

(6) 地域教育実習（3町村）

葛巻町、西和賀町、八幡平市の3地域に学生48名、教員9名が参加（内2名は小規模編成プロジェクトから）。小規模学校や複式学級での授業参観・研究会、子どもとの交流や地域についての学習などを実施

(7) フレンドシップ事業（2市町村）

野外体験教育、小学生パソコン指導などを実施

**1-3 生涯学習支援**

## (1) 教育学部出前講座

花巻市：市民対象の5講座を実施

釜石市：市民対象の「生涯学習講座」に教員2名派遣

釜石市：保育士を対象とした講座に教員1名を派遣

小中学校人事課長)

質疑・意見交換：司会；立花正男（岩手大学教育学部准教授）

参加者数：100名

**2 教育臨床部門（平成21年2月～平成22年1月）****2-1 市町村等との協同事業**

## (1) 学校不適応支援事業

**2-2 カウンセリング、コンサルテーション**

## (1) コンサルテーション

対象：教員等

件数：7件（保育園、小学校、その他）

## (2) カウンセリング（個別相談）

対象：保護者、子ども

来談者数：19名（新規8名、継続11名）相談

回数：31回

## (3) スクールカウンセリング

対象：教育学部附属中学校の生徒、保護者

訪問回数：21回

来談者数：35名

講演会：保護者対象講演会：1回

## (2) 講演とシンポジウム－岩手の教員に望まれる資質（その5）－

日時：平成21年11月28日（土）13：00～16：00

場所：岩手大学総合教育研究棟（教育系）

北桐ホール

講演：岩手大学における教員養成・教員研修に望むこと

講師：木村幸治氏（元盛岡市立北松園中学校長・元原敬記念館館長）

シンポジウム：教員の資質能力を高めるために－教員養成・教員研修に期待すること－

基調報告：栗林徹

（岩手大学教育学部副学部長）

パネラー：藤岡宏章氏

（岩手県教育委員会学校教育室主任指導主事）

大林朋子氏

（盛岡市立厨川中学校教諭）

山本克哉氏

（盛岡市立黒石野中学校教諭）

齊藤佳奈氏

（盛岡市立仙北小学校教諭）

**2-3 グループ相談・グループ活動**

## (1) 「みんなでチャレンジ」（不登校児童生徒に対するグループ支援）

対象：不登校、かん黙の小中学生

開催回数：9回（毎月1回）

参加者総数 34名

コーディネーター：立花正男（岩手大学教育学部准教授）

参加者数：80名

**3 教員研修会・講演会・シンポジウム等**

## (1) 平成21年度第1回教員研修会

日時：平成21年6月27日（土）13：00～16：10

場所：岩手大学総合教育研究棟（教育系）

北桐ホール

講話：岩手の教員に期待すること

菊池宏氏（岩手県教育委員会教職員課

## (3) 平成21年度第2回教員研修会－理科教育の現状と今後の課題－

日時：平成22年2月6日（土）13：30～16：30

場所：岩手大学総合教育研究棟（教育系）

北桐ホール

講義：理科教育の現状と今後の課題

講師：菊池広親氏（岩手県教育委員会学校教育室主任指導主事）

シンポジウム：科学的な見方や考え方を高め

る授業の在り方

パネラー：田中吉兵衛氏

（岩手大学教員養成機構教授）

吉田栄氏

（盛岡市こども科学館学芸指導主  
事）

北田伸氏

（盛岡市立仁王小学校教諭）

坂本有希氏

（岩手大学教育学部附属中学校教  
諭）

コーディネーター：名越利幸（岩手大学教育  
学部准教授）

参加者数：50名